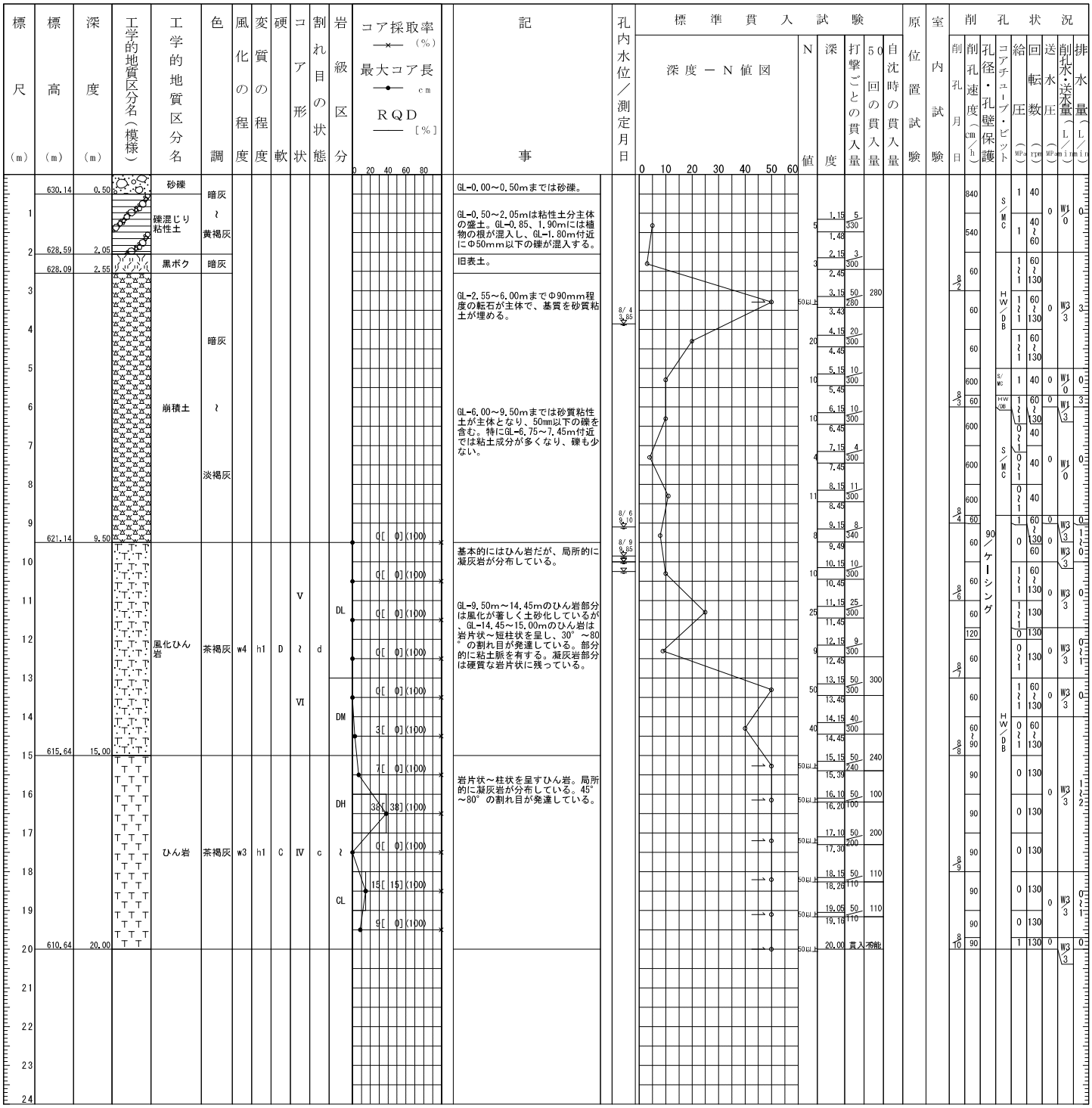
岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名	主要地方道西城比和線外測量設計地質調査業務委託（道路改良・単独）
事　業　・　工　事　名	
調査目的及び調査対象	道路　地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	No.2	調査位置	広島県庄原市比和町三河内　県道58号	北　緯	34° 58′ 10.3376″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	平成30年 8月 2日～平成30年 8月10日	東　経	133° 02′ 22.6643″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	630.64m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配	15° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-B48型	
総削孔長	20.00m		エンジン	ヤンマーディゼルNFD-12	ポンプ　東邦地下工機BG-3C



標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
	630.14	0.50		砂礫	暗灰～黄褐灰								GL-0.00～0.50mまでは砂礫。	
1				礫混じり粘性土									GL-0.50～2.05mは粘性土分主体の盛土。GL-0.85、1.90mには植物の根が混入し、GL-1.80m付近にΦ50mm以下の礫が混入する。	
2	628.59	2.05												
	628.09	2.55		黒ボク	暗灰								旧表土。	
3				崩積土	暗灰～淡褐灰								GL-2.55～6.00mまでΦ90mm程度の転石が主体で、基質を砂質粘土が埋める。	8/4 3.85
4														
5														
6													GL-6.00～9.50mまでは砂質粘性土が主体となり、50mm以下の礫を含む。特にGL-6.75～7.45m付近では粘土成分が多くなり、礫も少ない。	
7														
8														
9	621.14	9.50										0[0](100)		8/6 9.10
10				風化ひん岩	茶褐灰	w4	h1	D	V～VI	d	DL	0[0](100)	基本的にはひん岩だが、局所的に凝灰岩が分布している。	8/9 9.85
11												0[0](100)	GL-9.50m～14.45mのひん岩部分は風化が著しく土砂化しているが、GL-14.45～15.00mのひん岩は岩片状～短柱状を呈し、30°～80°の割れ目が発達している。部分的に粘土脈を有する。凝灰岩部分は硬質な岩片状に残っている。	
12												0[0](100)		
13												0[0](100)		
14											DM	3[0](100)		
15	615.64	15.00		ひん岩	茶褐灰	w3	h1	C	IV	c	DH～CL	7[0](100)	岩片状～柱状を呈すひん岩。局所的に凝灰岩が分布している。45°～80°の割れ目が発達している。	
16												38[38](100)		
17												0[0](100)		
18												15[15](100)		
19												9[0](100)		
20	610.64	20.00												
21														
22														
23														
24														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15 / 1.48	5 / 330		
3	2.15 / 2.45	3 / 300		
50以上	3.15 / 3.43	50 / 280	280	
20	4.15 / 4.45	20 / 300		
10	5.15 / 5.45	10 / 300		
10	6.15 / 6.45	10 / 300		
4	7.15 / 7.45	4 / 300		
11	8.15 / 8.45	11 / 300		
8	9.15 / 9.49	8 / 340		
10	10.15 / 10.45	10 / 300		
25	11.15 / 11.45	25 / 300		
9	12.15 / 12.45	9 / 300		
50	13.15 / 13.45	50 / 300	300	
40	14.15 / 14.45	40 / 300		
50以上	15.15 / 15.39	50 / 240	240	
50以上	16.10 / 16.20	50 / 100	100	
50以上	17.10 / 17.30	50 / 200	200	
50以上	18.15 / 18.26	50 / 110	110	
50以上	19.05 / 19.16	50 / 110	110	
50以上	20.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	840		S/MC	1	40	0	W1/0	0
	540			1	40～60			
8/2	60		HW/DB	1～1	60～130	0	W3/3	3
	60			1～1	60～130			
	60			1～1	60～130			
8/3	600		S/MC	1	40	0	W1/0	0
	60		HW/DB	1～1	60～130	0	W1/3	3
	600		S/MC	0～1	40	0	W1/0	0
	600			0～1	40			
8/4	600			0～1	40			
	60	90/ケーシング	HW/DB	1	60～130	0	W3/3	0
	60			0	60	0	W3/3	1～0
8/6	60			1～1	60～130	0	W3/3	0
	60			1～1	130			
	120			0	130	0	W3/3	0～1
8/7	60			0～1	130			
	60			1～1	60～130	0	W3/3	0
8/8	60～90			0～1	60～130	0	W3/3	1～2
	90			0	130			
	90			0	130			
8/9	90			0	130			
	90			0	130	0	W3/3	0～1
	90			0	130			
8/10	90			1	130	0	W3/3	0